

タイ・ファミリービジネス マネジメント研修コース (10日間の来日研修)



コースディレクター
曾根秀一氏

経営学博士 静岡文化芸術大学 教授

参加定員 20名

言語

タイ語
(タイ語通訳付き)

研修期間:

2023年3月7日(火)~16(木)

*10日間

参加対象者

(原則として、タイのファミリービジネスの創業者、後継者、後継候補者の方。)

*上記については、創業者や経営者と血縁関係にない場合でも参加可能です。

*上記資格は別紙Pre-Training Reportおよび質問票の回答内容も含め判断します。
(20歳以上)

1. 日本のファミリービジネスの経営手法における特徴について理解できます
2. 日本の長寿ファミリービジネス企業において、人材育成と技能の継承がどのように行われているか理解できます
3. 日本のファミリービジネスにおける企業統治(ガバナンス)の仕組み、制度および慣行についての理解できます
4. 自社においてファミリービジネスをどのように長期的に発展させ、次世代に継承するか考察し、具体的な行動計画を策定することができます。

実施場所 AOTS関西研修センター

申込締切

〒558-0021
大阪府大阪市住吉区浅香1丁目7-5

2022年12月22日(木)

研修費 参加費の一部に国の補助金が適用されます。
お見積もりいたしますのでお問い合わせください。

・お申込みについて: 企業連携部研修・派遣業務G

・研修内容について: 事業統括部・海外協力G



03-3888-8221(企業連携部研修・派遣業務G)

03-3888-8256 (海外協力G)



kigyo-inquiry-az@aots.jp(企業連携部研修・派遣業務G)

shouhei-au@aots.jp (海外協力G)



お問合せ



大阪経済大学経営学部専任講師、カナダ・メモリアル大学客員研究員、帝塚山大学経営学部専任講師、静岡文化芸術大学文化政策学部准教授等を経て2022年より現職。現在、ファミリービジネス学会常任理事、企業家研究フォーラム幹事。博士（経営学）。主要著書：『1からの経営学』（共著、2013年）、『日本のファミリービジネス』（編著、2016年、『老舗企業の存続メカニズム』（2019年、商工総合研究所 中小企業研究奨励賞本賞受賞、ファミリービジネス学会賞受賞、企業家研究フォーラム賞受賞など）、『ドイツ企業の統治と経営』（共著、2021年）、“Theory and History in Regional Perspective”（共著、2022年）など。

コース日程表

講義、企業見学、演習はタイ語あるいはタイ語通訳付で行われます。コースで使用する資料と教材はタイ語で作成されます。

月/日	午前	午後
3/6 (月)	(来日)	
3/7 (火)	オリエンテーション/開講式	講義: 日本におけるファミリービジネス概論 -日本の長寿ファミリービジネスの特徴 -長期存続と成長の仕組み -経営理念とその継承 -事業展開における伝統継承と革新
3/8 (水)	講義: 技能継承とファミリービジネス(1) -企業存続と成長への取り組み -技能継承の仕組みと人材育成	演習: 技能継承とファミリービジネス(2) グループディスカッション
3/9 (木)	見学: 技能継承とファミリービジネス事例	
3/10(金)	講義: 地域伝統産業とファミリービジネス -地域伝統産業におけるファミリービジネスの優位性 -産業集積と業者間競争と協働 -地域活性化への貢献	見学: 地域伝統産業とファミリービジネス
3/11 (土)	休日	
3/12 (日)	休日	
3/13 (月)	(遠隔地) 企業等 見学	見学: 移動
3/14 (火)		見学: ファミリービジネスにおける企業ガバナンス事例
3/15 (水)	講義: ファミリービジネスにおける企業ガバナンス(1) -ファミリービジネスにおけるガバナンスの重要性とその課題 -日本のファミリービジネスにおける企業統治の仕組み、制度・慣行 -企業内コンフリクトの回避	講義:ファミリービジネスにおける企業ガバナンス(2)
3/16 (木)	最終レポート発表(1)	最終レポート発表(2) / 修了式
3/17 (金)	(帰国)	